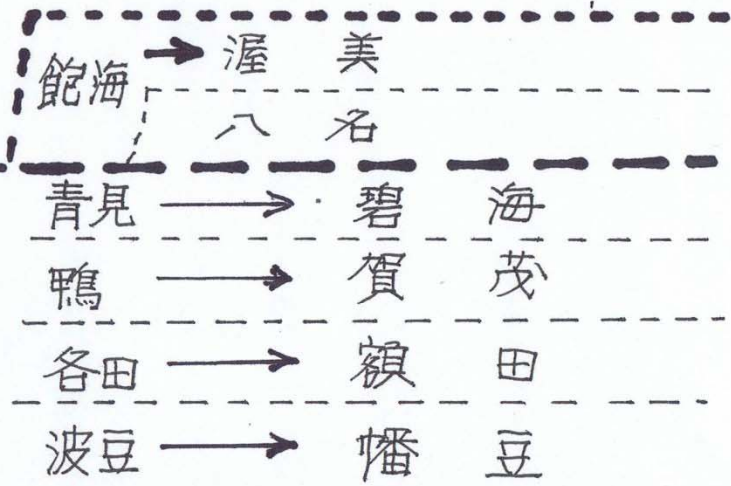


古墳時代 400年 500 600 700 800 900

穂

(三河穂別の祖) うなかみすね
(三河穂君の祖) (菟上尾尾)

穂評 穂飢 宝 飯 設楽



三河

701 713, 726
大宝律令 二字地名 嘉名



朝倉

飛鳥浄美原 藤原

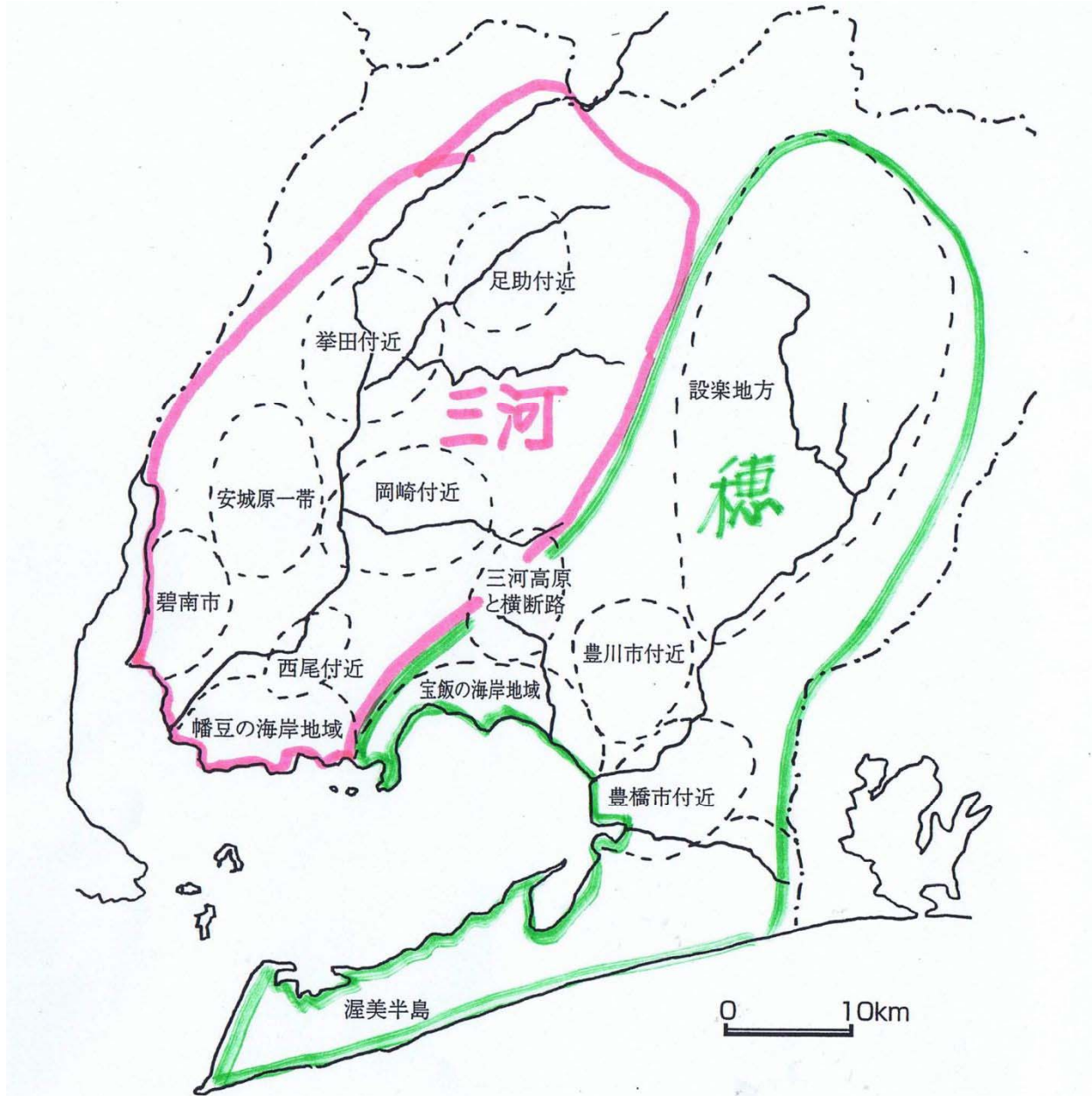


図1 栗原光政『僕等の愛知』（三河編）が示す三河内部の地域区分のイメージ
（同書より作成）